

2008年10月8日

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

株式会社ヨークベニマル

山形県

～セブン-イレブン・ジャパン、ヨークベニマルと山形県～
『地域活性化包括連携協定』を締結
～地産地消、健康増進、高齢者支援等 10 分野で相互連携開始～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO> 山口 俊郎）、株式会社ヨークベニマル（福島県、代表取締役 社長 最高執行責任者<COO> 大高 善興）と山形県（県知事 齋藤 弘）は、2008年10月8日（水）、地産地消や健康増進、高齢者支援等 10 分野において相互の連携を強化し、山形県内における地域の一層の活性化に資する『地域活性化包括連携協定』を締結いたします。

なお、山形県が民間企業とこうした包括協定を結ぶのは今回が初めてとなります。

記

1. 協定の名称 『地域活性化包括連携協定』

2. 協定締結日 2008年10月8日（水）

3. 協定締結の目的

山形県とセブン-イレブン・ジャパンおよびヨークベニマルの、地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取組による、県民サービスの向上および地域の活性化

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。また、社会情勢の変化等に対応し、迅速かつ効果的に推進するため、定期的に協議を行います。

- ① 地産地消と山形県産品の販路拡大に関する事
- ② 観光の振興に関する事
- ③ 健康増進・食育に関する事
- ④ 環境対策に関する事
- ⑤ 地域や暮らしの安全・安心に関する事
- ⑥ 子ども・青少年育成に関する事
- ⑦ 高齢者支援に関する事
- ⑧ 災害対策に関する事
- ⑨ 障がい者支援に関する事
- ⑩ その他 地域社会の活性化・住民サービスの向上に関する事

<ご参考>

山形県内のセブン-イレブン店舗 131 店舗（2008年9月末現在）

山形県内のヨークベニマル店舗 13 店舗（2008年9月末現在）

具体的な連携事項

(1) 地産地消と山形県産品の販路拡大に関すること

- 生産量・品質において優位性の高い山形県産品を活用した商品開発・販売
 - ・県産米はえぬき、豚肉、牛肉、青菜、だだちゃ豆、ラ・フランス、たけのこ等をはじめとする県産品を活用した商品開発および販売
- 山形県の食文化を活かした商品の開発・販売
 - ・地域団体および県内企業の協力を得て、食文化に根ざした知名度の高いメニュー・郷土料理を開発・販売
 - ・「農山漁村の郷土料理百選」を活かした商品開発・販売
 - ・山菜や在来作物を含めた特徴ある食材を活用した商品の開発・販売
 - ・麺文化（ラーメン・蕎麦）にあった商品の開発・販売
- セブン-イレブン、ヨークベニマル店を活用した商品展開の実施
 - ・山形県内のセブン-イレブン 131 店、ヨークベニマル 13 店（08 年 9 月末）にて商品展開を実施
 - ・県産「ラ・フランス」「さくらんぼ」「だだちゃ豆」等のギフト販売の実施
 - ・「ペロリンマーク」シールの貼付による県産品を活用したオリジナル商品の告知
 - ・県産品を活用したオリジナル商品のイメージポスター等、販促物の作製と掲示・告知
 - ・電子マネー『nanaco』とのタイアップ、オリジナル商品・キャンペーンへの『nanaco』ボーナスポイントの活用【SE】
- インターネットサービス「セブン-イレブンネット」を活用した県産商品、「地酒」、「山形セレクション」等の全国へ向けた販売【SE】
- 県産農産物の直売所（期間限定・一部特定店舗）の設置【YB】

(2) 観光の振興に関すること

- 県民・観光者へのトイレ施設の開放
- 県内観光情報の提供
 - ・ポスターの掲示、観光パンフレットの設置、近隣観光施設の紹介
 - ・一部特定店舗での周辺観光案内の実施
- 県内観光施設のイベント・チケット販売の協力

(3) 健康増進・食育に関すること

- 食育、地産地消の普及啓発
 - ・県が実施する食育・郷土料理にちなんだイベントへの協力
 - ・毎月 19 日は「家族団らんの日」として共同開発商品・県産商品の拡販を実施
- 健康づくり県民運動への協力
 - ・弁当、惣菜の栄養成分表示、ヘルシーメニューの提供
 - ・売り場等における食事バランスガイド表示の実施

(4) 環境対策に関すること

- 「地球温暖化防止県民運動」への協力
- 「ごみゼロやまがた県民運動」への協力
 - ・マイ箸の販売やマイ箸持参の声かけ（割り箸が必要なお客様には、環境に優しい「竹」の割り箸に変更）
 - ・レジ袋削減の取組み（マイバック持参の促進、エコバックの販売）
 - ・レジ袋不使用の声かけ【SE】およびレジ袋有料化【YB】
 - ・店舗近隣を含めた清掃、美化に対する協力
- 廃棄物の不法投棄防止に関する啓発活動への協力
- その他、環境保全に関する啓発活動への協力
 - ・ポスターの掲示、チラシの配布等
- 県内の森林の保護・整備および活性化
 - ・「セブン-イレブンみどりの基金」による環境市民団体への支援【SE】

(5) 地域や暮らしの安全・安心に関すること

- 地域の安全対策・防犯対策の取組み
 - ・女性、子ども等の駆け込み対応（急病・怪我・不審者につけられた時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安全・安心をサポート）
 - ・高齢者、障がい者等の介護補助と連絡
 - ・自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の整備
 - ・顧客への安全情報の発信・提供
 - ・緊急事態（災害・事故）に対する 110 番・119 番通報の実施
 - ・防犯カラーボールの店内配備
- 道路異常時の通報
 - ・配送員が、道路に異常を見つけた場合、道路管理者へ通報

(6) 子ども・青少年育成に関すること

- 県内の小中高生を対象に行われる職場体験の受け入れ
 - ・県内直営店をはじめ既に実施している店舗も含めて順次協力店舗を拡大
- 青少年健全育成への取組み
 - ・未成年者への酒類、たばこの販売禁止および年齢確認等の実施の徹底
 - ・18歳未満者への成人向け雑誌の販売・閲覧禁止および陳列区分・表示等の徹底
 - ・少年、少女の非行化防止対応等（近隣住民の方の迷惑となるたまり場化の防止）
- セブン銀行協賛「森の戦士 ボノロン」をセブン-イレブン店頭にて無料配布【SE】
- 「やまがた子育て応援パスポート」に対する協賛

(7) 高齢者支援に関すること

- 高齢者にも見やすいような文字での値札の設置（ユニバーサルデザイン）
- お食事配達サービス「セブン・ミールサービス」の提供
 - ・ 管理栄養士が監修したバランスの取れた本格的なお惣菜や簡単に調理できる食材セット等を提供【SE】
- 御用聞きサービスの本格展開
 - ・ 買物困難者（主に高齢者・出産前後の女性）へ商品配達を実施

(8) 災害対策に関すること

- 災害時食糧等供給協定
 - ・ セブン-イレブン 07年9月締結済【SE】
 - ・ ヨークベニマル 07年3月締結済【YB】
- 災害時の一時的避難所としての支援
 - ・ 地震・大雨・大雪・地吹雪等による道路通行規制時の一時的避難所（駐車、水道、トイレ、周辺被害情報の提供）としての利用

(9) 障がい者支援に関すること

- 障がい者の製品販売（一部特定店舗）
- 障がい者の買物訓練等の場の提供（一部特定店舗）
- 障がい者の雇用支援（一部特定店舗）

(10) その他 地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること

- 身体障がい者等用駐車施設利用証制度への協力
- 山形県みんなにやさしいまちづくり条例に基づいた店舗設計
- ATM への「振り込め詐欺の注意喚起」表示【SE】
- 自動車税を含む県税の収納事務委託【SE】
- 県政情報パンフレット等の設置スペースの確保
- ホームページの相互リンク（県との取組み内容について）
- レシート CM を活用した県政情報の発信

※文末に【】書きの表示がある事項は、【SE】はセブン-イレブン・ジャパンが、【YB】はヨークベニマルが実施する山形県との連携事項。

文末に【】書きの表示がない事項は2社と山形県とが実施する連携事項。